

令和8年

新年
号

萬徳院
釈迦寺

本年度より新年号と春号は合併し、
夏号、秋号と合わせて年三回の発行となります。

——— 令和8年1月1日 第106号 ———

敬愛

けいあい

発行：萬徳院 釈迦寺 千葉県船橋市高根町 2233-3

☎0120-646-100

最新のお知らせは：<https://www.syakaji.jp>



十に曰く、忿を絶ち瞋を棄て、人の違うを怒らざれ。

人には皆なそれぞれ考えがあり行動をするのであって、
簡単には、われが正しく、他を非とすることはできません。

是を以て、彼の人瞋ると雖も、還って我が失を恐れよ。

他人が腹を立てて怒るようなことがあっても、
決して一緒になって怒ってはいけません。

我独り得たりと雖も、衆に従って同じく拳え。

自分だけが是非・善悪に通じているとしても、かならず周りの人の
意見を聞き、一緒に行動しなければいけないのです。

それが「和（和合）」の精神なのです。なお、瞋は目を張って怒る
ことをいい、内心の怒りを忿ともいいます。

本年度も皆さま、にこやかに過ごせますようにご祈念申し上げます。

聖徳太子『十七条憲法』第十条より



聖徳太子の神馬^{じんめ}

太子の愛馬の黒駒^{くろこま}。その舎人^{とねり}（従者）を調使^{ちようしまろ}磨^めといいます。
足首の白い、甲斐^{かい}の黒駒^{くろこま}（烏駒^{くろこま}とも）は神馬^{じんめ}で「飛ぶこと雷^{たいめし}電のごとし」といわれ、太子が試に乗ったところ、東へ向かい、さらに富士山を越え、甲斐、信濃国（長野県）を過ぎ、三日後に飛鳥^{あすか}（明日香）の地に帰ってきたといいます。
太子は、斑鳩^{いかるが}の地より、黒駒に乗って、西へ二上山と信貴山との間の竜田道、大津道で大和川を渡り、そして北上し四天王寺、住吉社、難波宮^{おおきみ}へ、また大王の政治を助けるために、飛鳥の小墾田宮^{おほりだみや}までの道のりを幾度となく通われたのでしょう。(1)

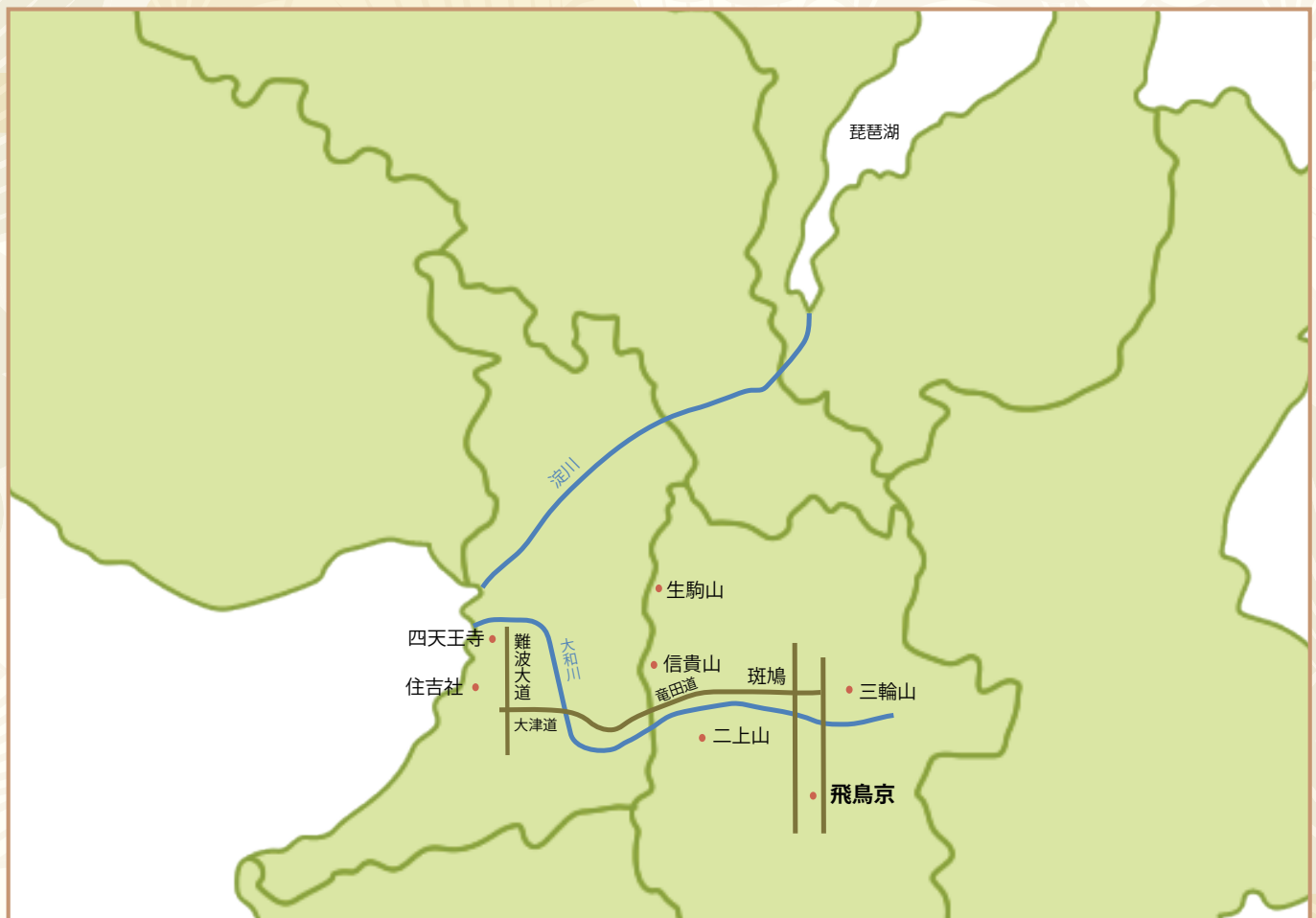
今年、午^{うま}年は、行動力、社交性、エネルギーに満ち、新しい挑戦や冒険に適した年だそうです。黒駒ほどの神馬はなくとも、自分の足でいきたいところに行こうではありませんか。皆さまのご健康をお祈り申し上げます。

《参考文献》

(1) 奈良のむかしばなし 第80話2023年2月号



「聖徳太子と愛馬」(AIイラスト)



「近畿地図」



行事案内(1月～7月)



3月20日(金)

春の彼岸会大法要

船橋中央	10:00	14:00		
小室寺院	10:00	11:00	12:00	14:00
稲毛寺院	10:00	11:00	12:00	14:00

(船橋中央は12:00にペット霊園の春彼岸会を行ないます)



春の彼岸の中日に行われる大法要です。

彼岸とはかなたの岸、悩み苦しみの多い我々の住んでいる世界(此岸)から解放された安楽の地です。彼岸に旅立たれた故人さま、ご先祖さまをご供養し、今までしてくださった数々のことに感謝の気持ちを伝えましょう。

釈迦寺の彼岸会では、大本堂に卒塔婆を建立して、読経供養を厳修いたします。

詳しくは別紙のお申込用紙をご覧ください。ホームページからもお申込みいただけます。



4月8日(水)

花まつり(お釈迦さまの誕生日)

各寺院 15:00

仏生会、降誕会ともよばれます。寺内に花御堂を作って中に誕生仏を安置し、甘茶をかけてお祝いします。お生まれになった地であるルンビニーのお花畑を模してお花で飾ります。ご参拝者も甘茶をかけてご加護を授かることができます。甘茶も振舞われます。事前のご予約は必要ありません。参加費はございません。



定例行事(1月～7月)



月例法要 (下記日程の日曜日、午前9時から開式)

小室寺院 1月18日/2月15日/4月19日/5月17日/6月21日/7月19日

稲毛寺院 1月11日/2月8日/4月12日/5月10日/6月14日/7月12日

月例法要では、先祖代々や水子供養、月命日などのご供養を月に一度行っております。各寺院に直接お申込みください。一霊位5,000円



花まつりに添えて



4月8日の花まつりはお釈迦さまのご生誕を祝うお祭りです。この世に生まれたとき「天上天下唯我独尊」と言われたお釈迦さまのお姿を、ルンビニー園の春を思わせる美しい花で囲い甘茶をかけて祝います。

正式には灌仏会といい身体健勝や心願成就を祈る行事でもあるのです。

仏教の行事の中でもひととき華やかな行事です。苦しみから人々を救済するために真理の教えを世に広めてくれたお釈迦さま。そんなお釈迦さまの面影にぜひ会いに来てください。

釈迦寺僧侶 青柳哲秀

お知らせ

小室寺院 来迎図が美しい第二納骨堂のご紹介

今回は小室大本堂の下階にある「第二納骨堂」をご紹介します。正面には大きなステンドグラスが配置され、明るく開放的な雰囲気です。6人用の大型納骨壇専用のお部屋の為、通路も広くお参りしやすい配置になっております。ステンドグラスには阿弥陀さまが観音、勢至菩薩を引き連れてご浄土にお迎えくださる来迎図が描かれております。俱会一処くわいいつしよと申しますが、先立たれた方から何年、何十年たっても阿弥陀さまが最後は同じご浄土に連れて行って下さる。再会ができるということです。阿弥陀さまが見守って下さるこの第二納骨堂も少しの空きがございますので、ご見学お待ちしております。ペットも入れる納骨堂もご用意しています。お問い合わせ、ご見学はお電話またはホームページよりお願いいたします。



小室 「第二納骨堂」

問い合わせ先

小室寺院 ☎ 0120-445-380

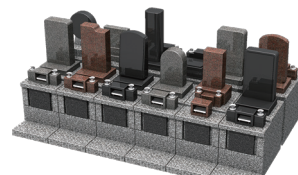


釈迦寺霊園 樹木葬「苑墓」第二期オープンしました

人気の樹木葬「苑墓（えんぼ）」が第二期区画オープンしました。後継者の問題などお墓でお困りの方、最後は自然と共にありたい方などにお薦めです。毎年の冥加料もかかりません。今お一人の方も生前予約しておくことができます。光り輝くガラスプレートと落ち着いた石材プレートが選べます。省スペースで価格を抑えた新しい形のお墓「陽（あかり）」も好評です。お線香台を高い位置にして、しゃがまなくても立ったままお参りのできる新発想のお墓です。上部の石塔は色や形も選べます。お問い合わせ、ご見学はお電話またはホームページよりお願いいたします。



樹木葬「苑墓」全景



色や形が選べるお墓「陽」

問い合わせ先

釈迦寺霊園 ☎ 0120-646-100



稲毛寺院 飛天の内装工事が始まっております

稲毛寺院の1階入り口にあります「飛天」の部屋が新しく生まれ変わります。ペットと一緒に納骨できる納骨堂として変更申請中です。ステンドグラスがとてもきれいなお部屋ですので、完成が今から楽しみです。販売が可能になりましたらホームページにてお知らせいたします。同じく1階にあります「天華」も引き続きご案内できます。天候を気にせずいつでもお参りできる納骨堂として好評です。空きも少なくなってきましたので、お早めにご見学ください。JR稲毛駅より徒歩5分の好立地です。寺内にて法要後の会食もできます。更衣室もご用意しております。お問い合わせ、ご見学はお電話またはホームページよりお願いいたします。



稲毛「飛天」ステンドグラス

問い合わせ先

稲毛寺院 ☎ 0120-787-800



エンジェルペット 斎場

〒274-0817 千葉県船橋市高根町 2237

ご希望の葬送や火葬、お迎えなど誠意を持って対応させていただきます

お別れ室



ご収骨室



霊安室



エンジェルペット 霊園

〒274-0817 千葉県船橋市高根町 2242

愛する動物たちの安住の地として、ゆっくりおやすみいただけます

墓地



納骨堂



合祀墓



ご相談は
こちらから



0120-011-200 <受付時間 9:00 ~ 17:00>

